

# 農作業コツのコツ

【第7号】

令和6年6月1日  
福光農業改良協議会  
砺波農林振興センター南砺班  
福光農業協同組合 営農部

早生

溝切りを行っていないほ場は早急に実施しましょう。

中生・晩生・直播

浅水管理や軽い田干しで稲体を健全化し、溝切りを行いましょ。

一部では深水による徒長や強風による植え痛みで分けつの発生が少ないほ場が見られます。今後は、生育状況や品種に応じた適切な水管理（浅水、溝切り・中干し）で稲体の健全化を図りましょう。早生品種は、中干し・間断かん水での干しすぎに注意しましょう。

## 水稻・移植

### 生育状況

(5月28日:福光農業改良協議会 良質米実証田生育調査結果)

品種名	田植日		草丈 (cm)		株当たり茎数(本)		葉齢 (葉)		葉色		
	R6	平年	R6	平年	R6	平年	R6	平年	R6	平年	
とみちから	5/ 6	5/ 3	26.0	28.6	8.6	9.6	7.0	6.6	4.3	4.3	
五百万石	5/ 5	5/ 3	21.3	24.2	10.4	7.5	6.7	6.8	4.3	4.4	
てんたかく81	5/ 5	5/ 3	23.9	25.6	6.3	8.2	6.2	6.3	4.1	4.2	
コシヒカリ	5/14	5/13	18.9	24.7	4.6	5.2	4.4	4.9	4.2	4.0	
てんこもり	5/13	5/ 8	21.9	22.8	5.3	6.5	5.0	5.7	4.1	4.4	
密苗	てんたかく81	5/ 4	5/ 4	23.6	20.6	6.3	9.0	5.8	5.9	3.9	4.2
	コシヒカリ	5/19	5/15	12.6	19.9	4.5	5.0	3.0	4.5	3.8	4.1
	てんこもり	5/ 9	5/ 9	20.7	20.2	9.3	6.9	5.7	4.9	4.2	4.3

※てんたかく81の平年値はR4~R5年の値

(調査筆数:コシヒカリ(慣行)3筆、他各2筆)

### 1 早生

- (1) まだ溝切りをしていないほ場は、早急に行いましょう。
- (2) 中干しは、下表を目安とし、適期に行いましょう。茎数が目安より少ない場合は、中干しを遅らせましょう。

品 種	茎数 (株当り)			中干し開始の目安	
	80株植	70株植	60株植		
とみちから	15本	17本	—	5/ 6植	6月5日頃
五百万石	11~12本	13本	—	5/ 5植	6月2日頃
てんたかく81	—	19本	22本	5/ 5植	6月9日頃

#### 中干しの効果

- ・根の活力が向上し、直下根が発達する
- ・無効分けつの発生を抑制する
- ・土壌の硬さを確保する

#### 中干しでしっかり

根を伸ばし、実りが良い稲体にしましょう。

- (3) 中干しは、短期間に強く干しすぎると稲の生育に影響します。数回に分けて徐々に干しあげていきましょう。

粘質田 (水持ちの良いほ場)	長靴が少し沈む程度 田面に強いヒビ
黒ボク・転作跡田 (水持ちの悪いほ場)	田面に弱いヒビ



- (4) 中干し後は間断かん水を行い、幼穂形成期頃までに足跡の深さが3cm程度となるように田面を硬めましょう。

※干しすぎると、稲体活力(葉色)が低下し、茎数が減少するので、干しすぎに注意しましょう。

中干し終了時の目安  
ほ場中央で、くるぶしまで沈む程度(足跡深さ10cm程度)

- (5) 溝の手直しを行い、収穫直前まで入水・排水が円滑に行えるようにしましょう。

## 2 コシヒカリ、てんこもり

- (1) 中干し開始まで、**浅水管理（3 cm）**で分けつの発生を促しましょう。
- (2) 藻やワキの発生が見られたら、**田干し**や**水の入れ換え**を行い、稲体の健全化を図りましょう。
- (3) 中干しの効果を高め、入水・落水を速やかにするため、必ず**溝切り**をしましょう。

## 水稻・直播

### 生育状況

(5月28日:福光農業改良協議会 良質米実証田生育調査結果)

品種名		播種日		草丈 (cm)		m当たり茎数(本)		葉齢 (葉)		葉色	
		R6	平年	R6	平年	R6	平年	R6	平年	R6	平年
カルパー	コシヒカリ	4/28	4/30	14.4	18.7	21.0	48.0	4.4	4.3	4.1	4.1
鉄コ	コシヒカリ	5/4	5/2	10.2	13.7	19.0	25.7	2.6	3.4	4.2	4.1
	てんこもり	4/29	5/1	14.1	12.3	19.3	24.6	3.6	3.9	4.2	4.1

(調査筆数:カルパー1筆、鉄コ各2筆)

- ・ **浅水管理**を徹底し、分けつの発生を促しましょう。
- ・ 中干し開始前に必ず**溝切り**をしましょう。
- ・ 種子塗抹処理のF S剤を施用していない場合は、いもち病や紋枯病防除として6月20日までに**オリブライト 250G**を必ず散布しましょう。

### 雑草防除（移植・直播共通）

- ・ 雑草が残っている場合は、雑草の種類や大きさを確認し、遅れずに除草剤を散布しましょう。  
※詳しくは『営農とくらし』P56～63参照
- ・ 中干しや葉いもち防除時期と重なることから、水管理（湛水または落水）を考慮し、使用する除草剤を選定しましょう。

## 大豆

ほ場に長時間雨水が停滞しないよう**額縁排水溝**や**排水口**の**点検・手直し**を行い、**排水対策**に努めましょう。

### 播種作業

- ・ ほ場を十分乾燥させ、耕起～播種の一連の作業は**1日**で行いましょう。
- ・ 適切な栽植本数となるよう播種開始時に必ず**種子の落下状況**、**播種深度**（3 cm程度）を確認しましょう。

播種時期	目標栽植本数		10a 当たり播種量
	10a 当たり	m 当たり	
5月末～6月上旬	16,000本	13本	4.9kg
6月中旬	18,000本	14～15本	5.5kg

- ・ 基肥量は施肥基準（**R6年産から減肥**）を守り、過剰とならないようにしましょう。

肥料名	施肥区分		10a 当り施用量
基肥555	側条	単作	10kg
		麦作跡	15kg
LPs大豆専用	肥効調節	単作	15kg

- ・ 作業中は適切な播種量となっているか随時確認を行いましょう。
- ・ 播種後はほ場に水が溜まらないよう**溝を手直し**し、額縁排水溝や排水口に必ず連結しましょう。
- ・ 除草剤は、播種後土が湿った状態で早めに散布しましょう。なお降雨が予想される場合は、**降雨後に散布**しましょう。